

石原莞爾 満州ふたたび

早瀬利之著 四六判ソフトカバー320頁 本体 2,200円 ISBN978-4-8295-0772-8



石原莞爾

満州国再建に孤軍奮闘する石原莞爾の 苦悩と葛藤を描くノンフィクション

日中戦争の発端となった第二次上海事変（昭和12年8月）で作戦失敗の責任を負って陸軍参謀本部作戦部長を辞任した石原莞爾は、関東軍に左遷され、東條英機参謀長の下で参謀副長となった。

この人事は、実は石原本人の希望だった。東條と甘粕正彦によって植民地化されていた満州国を、“五族協和”“王道楽土”の独立国に戻すためだったのである。

しかし、犬猿の仲といわれた東條との確執はいっそう激しくなり、夢破れた石原は昭和13年8月参謀副長を辞し帰国の途に就いた。

このわずか1年間の石原の動きを克明に追い、
彼を取り巻く人々との熱い交流も描く



東條英機
関東軍参謀長
陸軍中将



甘粕正彦
満州協和会総務部長
元陸軍大尉



辻 政信
関東軍参謀
陸軍大尉



樋口季一郎
ハルピン特務機関長
陸軍少将



山口重次
満州協和会員
奉天副市長、元満鉄社員



小澤開作
満州協和会員
歯科医



鮎川義介
日産グループ総帥

第14章 星降る街に
第13章 最後の陰謀
第12章 東條の陰謀
第11章 満州建国大学
第10章 黄砂吹き荒れる
第9章 日産、満州の宴
第8章 哈爾濱の春
第7章 軍略会議
第6章 満州里へ
第5章 綏芬河へ
第4章 前線基地へ
第3章 満州協和会
第2章 刺客丸
第1章 満州客丸

星降る街に
最後の陰謀
東條の陰謀
満州建国大学
黄砂吹き荒れる
日産、満州の宴
哈爾濱の春
軍略会議
満州里へ
綏芬河へ
前線基地へ
満州協和会
刺客丸
満州客丸

10月中旬 新刊搬入予定です

配本部数申込締切は 10月8日（火） です

FAX 03-3813-4615

芙蓉書房出版

〒113-0033
東京都文京区本郷3-3-13
http://www.fuyoshobo.co.jp
TEL. 03-3813-4466
FAX. 03-3813-4615

発行 芙蓉書房出版	注文数	注文者
石原莞爾 満州ふたたび		
10月新刊 本体 2,200円	部	